

不正薬物の摘発件数・押収量とも大幅に減少

－令和7年上半期沖縄地区税関における関税法違反事件の取締り状況－

沖縄地区税関は、令和7年上半期に管内の空港や港湾等において、不正薬物等の密輸入その他関税法違反事件を取り締まった実績をまとめましたのでお知らせします。

1. 不正薬物事犯^{※1}

不正薬物全体の摘発件数は19件（前年同期比75%減）、押収量^{※2,3}は約157.06g（同99%減）と共に大幅に減少した。

このうち摘発件数は、非公用軍事郵便物等の国際郵便物からの摘発が大幅に減少したことが主な要因となっている。また昨年中、大口の麻薬の発見・押収があったことが影響し、押収量も大幅減となった。

※1 覚醒剤、大麻、麻薬（ヘロイン、コカイン、MDMA等）、向精神薬及び指定薬物をいう

※2 錠剤型の摘発がある薬種については、錠剤型のものとその他のものを、それぞれ錠剤ベースと重量ベースで別々に計上。ただし、覚醒剤については錠剤型の事案が僅少であるため、重量換算し合計して重量ベースとして計上。

※3 重量等未確定の場合には含まれないものがある（以下、個々の押収量についても同様）。

【覚醒剤】

覚醒剤の摘発は無し。

➢ 前年同期と比較すると、摘発件数、押収量ともに全減となった。

【大麻】

➢ 摘発件数は6件（同100%）で増減無し、押収量は12.28g（同約1.2倍）で微増となった。

【麻薬】

➢ 摘発件数は4件（同93%減）、押収量は72.35g（同99%減）と共に大幅に減少した。

➢ 麻薬のうち、摘発は全て「その他の麻薬」。

【指定薬物】

➢ 摘発件数7件（同12%減）、押収量は72.43g（同97%減）と共に減少した。

2. 金地金事犯

➢ 金地金の摘発件数は1件（同100%）で増減無し、押収量は約304.02g（同83%減）と共に大幅に減少した。

※4 金地金には、金塊に加え一部加工された金製品も含む。

3. 銃砲事犯

➢ 摘発件数2件（同2倍）、押収量2丁（同2倍）と共に増加した。

4. その他

➢ 知的財産侵害物品（商標権を侵害する衣類）の密輸入事件を1件告発した。



麻薬、覚醒剤、拳銃などの密輸情報は税関へ！

フリーダイヤル－シロイークロイ
税関密輸ダイヤル 0120-461-961

【問合せ先】 沖縄地区税関総務部広報広聴官 電話 098-996-5530

沖縄地区税関における社会悪物品の摘発実績

(資料1)

種 類		年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	(1～6月)	令和7年	(1～6月)	前年同期比
覚醒剤	件		—	—	2	2	1	—	—	全減
	g		—	—	2,989.20	30.29	24.35	—	—	全減
大 麻	件		20	8	7	11	6	6	—	100%
	g		3,810.47	230.87	18.50	1033.90	9.71	12.28	—	126%
	大麻草	件	3	2	2	4	2	2	—	100%
		g	1,076.76	1.11	0.55	6.84	0.63	1.28	—	203%
	THC類製品	件	R6.12.12摘発分から 計上開始			—	—	4	—	全増
		g				—	—	11.00	—	全増
	大麻樹脂等	件	17	6	5	7	4	R6.12.11を以って 計上終了		
		g	2,733.71	229.76	17.95	1027.06	9.08			
麻 薬	件		5	3	19	77	61	4	—	7%
	g		2,266.95	31.97	46,245.75	18,648.28	17,372.79	72.35	—	0%
	錠		—	—	85	—	—	—	—	—
			—	—	—	—	—	—	—	—
	ヘロイン	件	—	—	—	1	1	—	—	全減
		g	—	—	—	4.20	4.20	—	—	全減
	コカイン	件	2	—	6	3	2	—	—	全減
		g	2,251.50	—	46,192.23	14,613.50	14,609.60	—	—	全減
	MDMA等	件	1	1	1	2	—	—	—	—
		g	0.92	22.62	0.54	749.07	—	—	—	—
		錠	—	1,933	—	—	—	—	—	—
	ケタミン	件	—	—	1.00	1	—	—	—	—
		g	—	—	0.00	12.13	—	—	—	—
		錠	—	—	—	—	—	—	—	—
	その他麻薬	件	2	2	11	70	58	4	—	7%
		g	14.53	9.35	52.98	3,269.38	2,758.99	72.35	—	3%
		錠	—	104	85	—	—	—	—	—
向精神薬	件		3	4	4	—	—	2	—	全増
	g		—	—	—	—	—	—	—	—
	錠		284	729	191	—	—	140	—	全増
指定薬物	件		5	3	19	14	8	7	—	88%
	g		1,976.75	683.18	2,296.14	2,819.03	2,400.16	72.43	—	3%
	錠		—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	件		33	18	51	104	76	19	—	25%
	g		8,054.17	946.02	51,549.59	22,531.50	19,807.01	157.06	—	1%
	錠		284	729	276	0	0	140	—	全増
参考(使用回数)		回	104,825	4,971	1,639,753	498,831	488,310	253	—	0%

銃砲及び 銃砲部品	件		1	3	2	1	1	2	—	200%
	丁		1	4	1	1	1	2	—	200%
	点		—	—	1	—	—	—	—	—

- (注)
- 令和6年、7年の数値は速報値である(以下、資料2～4-3についても同じ)。
 - 数量の表記について、「0」とは微量で重量を鑑定できない場合を示し、「—」とは全く無い場合を示す。
 - 端数処理のため数値が合わないことがある。
 - 「THC類製品」は、令和6年12月12日に施行された麻薬及び向精神薬取締法で規制されているTHC類を含有する液体・菓子類をいう。同法大麻取締法で規制されていた大麻樹脂、大麻リキッド・大麻菓子等の大麻製品を「大麻樹脂等」で計上していた。
 - ①MDMA等は、MDMA、MDA及びMDEの合計を示す。
②その他麻薬は、麻薬及び向精神薬取締法における麻薬のうち、大麻、ヘロイン、コカイン、MDMA等以外の薬種(ケタミン、LSD等)の合計
 - MDMA等、その他麻薬及び向精神薬については、錠剤型のものとその他のものを、それぞれ錠数ベースと重量ベースで別々に計上。覚醒錠剤型のものは存在するが、事案が僅少であるため、重量換算し合計して重量ベースとして計上。
 - (参考)使用回数は、以下の不正薬物について、乱用者の通常の一回分使用量をもとに換算し、合計したものである。
(覚醒剤:0.03g、大麻草:0.5g、大麻樹脂:0.1g、あへん:0.3g、ヘロイン:0.01g、コカイン:0.03g、MDMA等及び向精神薬:1錠)

(資料2)

不正薬物の密輸形態別摘発件数

(件)

年		令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	(注)		
形態別					(1～6月)	(1～6月)	前年同期比	構成比	
航空機旅客等による密輸入		－	1		22	13	8	62%	42%
国際郵便物を利用した密輸入		33	16	27	75	62	8	13%	42%
非公用軍事郵便物		28	13	18	58	49	4	8%	21%
船員等による密輸入		－	－	3	2	1	2	200%	11%
商業貨物を利用した密輸入		－	1	－	－	－	1	全増	5%
合 計		33	18	30	99	76	19	25%	100%

航空機旅客等には航空機乗組員を含み、船員等には船舶旅客を含む。また、商業貨物には、別送品を含む。

(資料3-1)

覚醒剤の密輸形態別摘発実績

(上段:件、下段:g)

形態別	年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	前年同期比	構成比
					(1～6月)	(1～6月)		
航空機旅客等による密輸入		—	—	1	1	—	—	—
		—	—	2989.2	5.9	—	—	—
国際郵便物を利用した密輸入		—	—	—	1	1	—	全減
		—	—	—	24.35	24.35	—	全減
船員等による密輸入		—	—	1	—	—	—	—
		—	—	0	—	—	—	—
商業貨物を利用した密輸入		—	—	—	—	—	—	—
		—	—	—	—	—	—	—
合 計		—	—	—	2	1	—	全減
		—	—	—	30.29	24.35	—	全減

航空機旅客等には航空機乗組員を含み、船員等には船舶旅客を含む。また、商業貨物には、別送品を含む。

数量の表記について、「0」とは微量で重量を鑑定できない場合を示し、「—」とは全く無い場合を示す。

(資料3-2)

覚醒剤の仕出地別摘発実績

(件)

仕出地	年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	構成比	合計
					(1～6月)	(1～6月)		
米国		—	—	—	1	1	—	1
韓国		—	—	1	—	—	—	1
中国		—	—	1	1	—	—	2
合 計		—	—	2	2	1	—	4

(資料4-1)

大麻の密輸形態別摘発実績

(上段:件、下段:g)

形態別	年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	前年同期比	構成比
					(1~6月)	(1~6月)		
航空機旅客等による密輸入		-	1	4	7	4	100%	67%
		-	1.11	3.6	11.93	7.77	121%	76%
国際郵便物を利用した密輸入		20	6	3	3	2	100%	33%
		3,810.47	229.76	14.90	1,016.82	1,006.09	0.3%	24%
船員等による密輸入		-	-	-	1	-	-	-
		-	-	-	5.15	-	-	-
商業貨物を利用した密輸入		-	1	-	-	-	-	-
		-	0	-	-	-	-	-
合 計		20	8	7	11	6	100%	100%
		3,810.47	230.87	18.50	1,033.90	1,013.86	1%	100%

航空機旅客等には航空機乗組員を含み、船員等には船舶旅客を含む。また、商業貨物には、別送品を含む。

数量の表記について、「0」とは微量で重量を鑑定できない場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

(資料4-2)

大麻草の仕出地別摘発実績

(件)

仕出地	年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	構成比	合計
					(1~6月)	(1~6月)		
米国		2	-	-	-	-	-	2
香港		-	-	1	1	1	50%	3
タイ		-	-	1	2	1	-	3
カナダ		1	-	-	-	-	-	1
フランス		-	1	-	-	-	-	1
韓国		-	-	-	-	1	50%	1
不明		-	-	-	1	1	-	1
合計		3	1	2	4	2	100%	12

(資料4-3)

大麻樹脂等又はTHC類製品の仕出地別摘発実績

(件)

仕出地	年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	構成比	合計
					(1~6月)	(1~6月)		
米国		16	6	3	3	2	50%	30
香港		-	1	1	-	1	25%	3
台湾		-	-	1	1	-	-	2
中国		-	-	-	1	-	-	1
タイ		-	-	-	1	1	-	1
インド		-	-	-	1	1	25%	2
カナダ		1	-	-	-	-	-	1
合計		17	7	5	7	4	100%	40

数量の表記について、「0」とは微量で重量を鑑定できない場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

令和6年12月12日以前は大麻樹脂等の摘発件数を計上し、同月12日以降はTHC類製品の摘発件数を計上している。(詳細については、(資料1)注記4を参照)。

(資料5-1)

金地金の摘発件数

(上段:件、下段:kg)

年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	
				(1～6月)	(1～6月)	前年同期比
摘発件数	-	-	3	7	1	1
押収量	-	-	6.187	22.80	1.80	0.30
						17%

金地金には、金塊に加えて一部加工された金製品も含む。

(資料5-2)

金地金の密輸形態別摘発実績

年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
形態別				(1～6月)	(1～6月)
航空機旅客等による密輸入	-	-	3	3	1
国際郵便物を利用した密輸入	-	-	-	-	-
船員等による密輸入	-	-	-	4	-
商業貨物を利用した密輸入	-	-	-	-	-
合 計	-	-	3	7	1

航空機旅客等には航空機乗組員を含み、船員等には船舶旅客を含む。

(資料5-3)

金地金の仕出地別摘発実績

年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
仕出地				(1～6月)	(1～6月)
台湾	-	-	2	1	-
香港	-	-	1	5	1
フィリピン	-	-	-	1	-
韓国	-	-	-	-	1
合計	-	-	3	6	1

那覇空港にて外国人旅客から麻薬を摘発

【摘発事例】

中国来航空旅客から 麻薬(LSD)0.088gを摘発（令和7年4月・那覇空港税関支署）



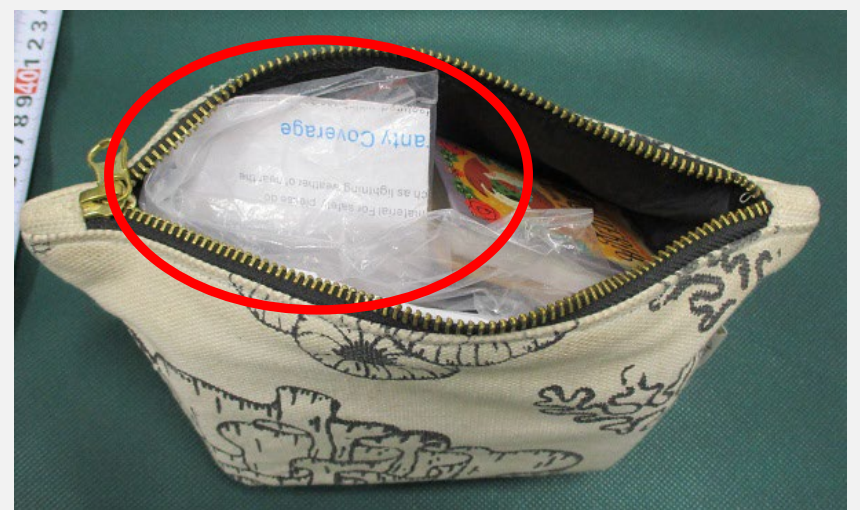
犯則者入国時全景



犯則者が携行していたリュックサック



リュックサックを開いた状況



リュックサック内に収納されていたポーチ



ポーチに収納されていたビニール袋を展開



紙片内に隠匿されていた麻薬(LSD)

非公用軍事郵便物から液状大麻を摘発

【摘発事例】

米国来非公用軍事郵便物から液状大麻 2.91gを摘発（令和7年6月・本関）



郵便物全景



収納されていた石鹼箱



石鹼箱を開いた状況



石鹼箱底部へ隠匿された液状大麻



液状大麻

那覇空港にて外国人旅客から金を摘発

【摘発事例】

韓国来航空機旅客から金 304.02グラムgを摘発(令和7年3月・那覇空港税関支署)



犯則者全景



ネックピロー内に隠匿されていたリング状の金①



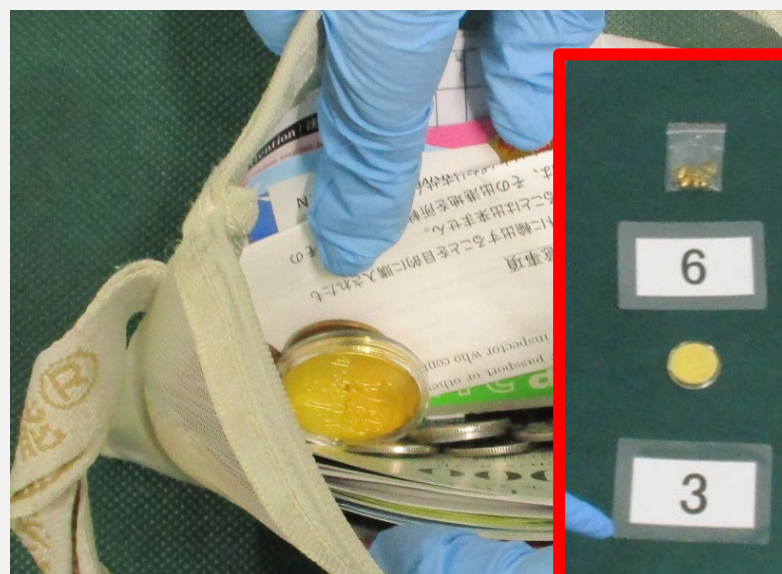
フェイスパウダーケース内に隠匿されていた
リング状の金②



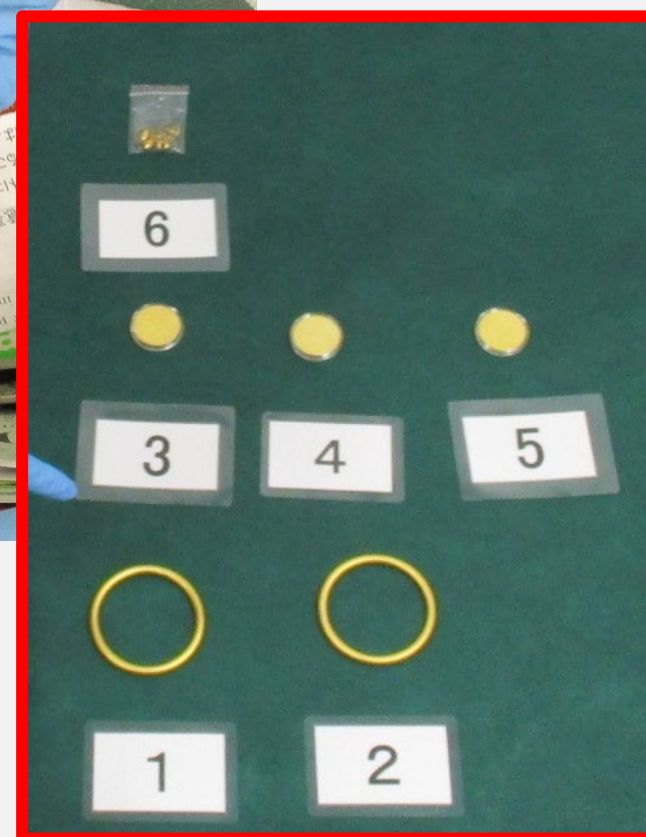
食品袋内に隠匿されていたメダル状の金③



食品袋内に隠匿されていたメダル状の金⑤
と金のアクセサリー⑥



ポーチ内に隠匿されて
いたメダル状の金④



犯則物件

商標権侵害物品を密輸入しようとした者を告発

【摘発事例】

中国来国際郵便物により商標権を侵害する衣類 102点を密輸入しようとした日本人男性を関税法違反で告発（令和7年6月・本関）

